

(上伊那地域)

平成30年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	春の高校伊那駅伝 全国へ上伊那の魅力発信事業
事業主体 (連絡先)	春の高校伊那駅伝実行委員会 伊那市下新田3050番地
事業区分	(3) 教育、文化の振興に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	2,700,000円(うち支援金: 675,000円)

事業内容

全国から多くの高校が参加して行われる大会の開催を利用して、全国各地から伊那を訪れる高校生や応援の保護者等に、自然環境など地域の魅力を発信する。あわせて、BS放送による全国テレビ生中継に取り組み、直接応援に来られない人、全国の駅伝ファンにこの地域を知ってもらい、その魅力をPRする機会とする。

- ・BS放送による大会男子の部の全国テレビ生中継
- ・放送内で地域の魅力を発信



【男子の部スタート】

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ①参加校は前年とほぼ同じとなり、規模の大きい魅力的な大会として開催できた。全国放送等も参加校増加の一助になったと考えたい。
- ②テレビの全国放送については、これまでイメージでしかなかった伊那駅伝を全国で見ることができる機会となり、この地域の魅力を確実に情報発信できた。

【目標・ねらい】

- ①大会の魅力を高め、少子化の中で参加チーム数の維持
- ②上伊那の魅力発信

※自己評価【A】

【理由】

参加校数を維持できた。全国放送に関してツイッター等での反応がよかったです。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

ある程度の参加校を維持することで全国規模の大会として知名度を得ることができる。引き続き全国放送に取り組むなど大会の魅力のブラッシュアップに努め、注目を集める中で、長野県及びこの地域の持つ魅力の発信につなげるとともに、交流人口の増加やリピート率の向上につなげていきたい。

※自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた

「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある